

▶ 品質感受性診断「品感コンシェルジュ®」サービス開始のお知らせ

昨今、ものづくりを行う企業を中心に検査での不適切行為などの品質不正が頻発しており、社会問題となっています。

品質不正を防止するには、「性弱説」*1の考え方に立って、組織の従業員一人ひとりの品質への感受性を高め、良好な組織風土を醸成することが重要です。

これまで当社は、感性工学に基づいた「感性価値評価」により、人の感性を数値化・可視化するサービスを行って来ました。その経験とノウハウを発展させ、組織の品質感受性を診断するサービス「品感コンシェルジュ®」の提供を開始しました。

本サービスは、「リスクに直面した際の人の気持ち」と「自職場の組織風土」の2つの評価軸から組織の品質感受性を見る化し、他のサーベイとは異なる

*1 人は非常に弱いものであり、状況によって誰でも不適切な行為を行ってしまう可能性があるという考え方

～ サービスご利用・ご活用の流れ ～



視点で品質不正の未然防止の一助となる診断結果をご提供いたします。また、診断結果に応じた改善施策のご提案、研修動画や個別研修もご準備しております。

品感コンシェルジュ®をご活用いただき、皆様の組織の品質感受性の向上および組織風土の改善へのお力添えができましたら幸いです。ぜひお気軽にご相談ください。

本件に関する
お問い合わせ先

株式会社住化分析センター
健康・安全事業部（東京）TEL 03-5689-1213
健康・安全事業部（大阪）TEL 06-6202-1000
Email : hinkanconciierge@scas.co.jp



▶ 日本粉体工業技術協会 第38回粉体工業功績者賞受賞

当社愛媛ラボラトリーの明比美鈴が一般社団法人日本粉体工業技術協会「第38回粉体工業功績者賞」を受賞いたしました。会員企業である当社を通じて粉体工業の発展に著しく貢献したとお認めいただいたものです。

明比は、当社にて36年の間、無機分析の業務に従事してまいりました。主にお客様の製品の生産管理分析業務において、各種評価試料に応じ粒度分布

測定装置等を用いた機器分析の条件最適化を行い、新たな手法や合理化法を開発・確立しました。このように幅広く第一線で活躍するとともに、若手分析者の育成にも精力的に取り組んでおります。

当社は今後もお客様のご要望に真摯にお応えし、当社分析技術が粉体関連工業の発展、さらには社会に貢献できるよう研鑽してまいります。



SCAS Sumika Chemical Analysis Service

株式会社住化分析センター
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-17 住化不動産横堀ビル



企業情報

<https://www.scas.co.jp/company/>

- 所在地案内
- 会社概要 など
- 会社案内
- 総合カタログ



分析サービス・製品に関するお問合せ

<https://www.scas.co.jp/contact/>

- 各種お問合せフォーム など



SCAS NEWS 2025- I (通巻60号)

発行 2025.2.27

編集担当 情報戦略推進室

✉ メール scasnews@scas.co.jp

はアインシュタインの疑問符です。彼のあくなき好奇心と探求心こそが、宇宙真理発見の原動力だったのかもしれない。

〔無断転載禁止〕